

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182034	花里 美鈴	津村	不易流行 ～里村でのちょうどいい暮らし方～	質疑させて頂いた「移住の成功」に関する定義が気になりました。 もう少し丁寧に文脈を読み込むと本質に迫る発見が可能になるのではないかなと感じました。テーマは凄く良かったので、今後も継続して整理されることを期待しています。	制作
182056	渡邊 七海	津村	廃校とつくるこどもの未来	冒頭から結論まで、とてもわかりやすい説明でした。 他者の視点に立てることは様々な場面で今後活かされていくと思います。 良い研究でしたね。	論文
182008	大越 一徳	津村	歩いて探すまちの魅力 ～旧川崎銀行水戸支店の保存活用を通して～	取り組みを行う主体が具体的にどのような人たちなのか不明でしたね。 質疑応答はもう少し誠意がほしいと感じる内容でした。	論文
182042	前川 祐里奈	津村	ジョサイア・コンドル自邸復元	おつかれさまでした。 心配していましたが、最後まとまりましたね。	論文
182005	伊藤 茜音	津村	近代文学作家が作中に描いた居住空間について ～言葉で残すことで建築の価値を生み出す～	言葉に残し生み出された建築の価値とは一体どのようなもののでしょうか。 具体的には何だろう。	論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182044	松崎 友耶	渡邊	後発伝建地区のまちづくりの特徴を 探る研究ー喜多方市小田付伝統的 建造物群保存地区をケーススタ ディとしてー	観光かな？と疑問に思う論理展開でした。研究全般表層をさらって結論づ けた印象が強く、可能であれば現地住民の一人ひとりの声とその地域特有 の文脈を読み解く流れをプレゼンテーションにも反映させると良かったの ではないかなと思いました。	論文
182045	松本 大	渡邊	学生ボランティアの冒険遊び場プロ ジェクトの実践的研究～長岡造形大 学周辺におけるケーススタディ～	主体性を植え付けるの表現は適切じゃなかったけど、実践型の研究で松本 さんの人柄が光る労作でした。素晴らしい内容と実際の成果でした。今後 の活動が継続的になるよう後輩をサポートしてあげてください。	論文
182039	藤井 俊生	渡邊	長岡市の防火地域における既存不 適格建築物に関する研究	論理的かつ妥当な考察でその点は評価できました。 研究のフレームや着眼点のオリジナリティが若干物足りなかったのでは が課題ですね。	論文
182032	長尾 真由子	渡邊	Vtuberを利用した地域の魅力発信 の影響及び、発信するコンテンツに ついての考察	面白い取り組みでしたね。後半はちょっと息切れしたのでしょうか。 まちづくり系Youtuberの定義だと一度紹介した地域は紹介できなくなりま すね・・・。	論文
182027	知名 伊織	渡邊	猫付きシェアハウスの地方展開につ いての考察～長岡をケーススタディ として～	社会性のある、とても意義のある研究でした。試験的にでも1軒成立する と良いのですが…	論文
182049	山岡 光	渡邊	スナゴケでの工場屋上緑化と休耕田 活用の可能性に関する考察	面白いテーマだけに、オリジナリティが気になりました。	論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182030	徳畑 菜々	佐藤	よりそってわになって ひろがって ー京都市左京区における住み人たちー	とっても心配していましたが、完遂されていて良かったです。 プレゼンはマリオキャラクターと紐付けて「親しみ」は持てたのですが、終始「このキャラってどんな性格だっけ…？」と考えてしまい本論を理解するに至りませんでした。親しみの持てる例えに加えて、相手の立場で理解できるかを加えられるとさらに良くなると思います。	制作
182024	鈴木 大河	佐藤	ツクパケンキュウガクエントシ1.0+1.0	率直に研究に没頭し、膨大な時間をかけたのだなと感じました。 これだけの量に思いを巡らせ、絵を描ける姿勢は素晴らしいと思います。 課題は自身が理解している内容を「他者が理解しようとする際のプロセス」に落とし込む、整理するワークかなと思いました。いつか大きな仕事をしてくれそうな予感がします。楽しんで研究を継続されてください。	制作
182038	福原 ほのか	佐藤	海に沿うまち ー大湊区における新しい集住の在り方の提案ー	着眼点やテーマはとても良いと思います。 実現性の部分も検討してもらえると、或いはした結果を伝えてもらえると更に良くなると思いました。	制作
182026	檀崎 心風	佐藤	見えない存在と地域をつなぐ ー石巻市における多文化共生ー	つなぐ・つながりって具体的にはどんなものだろう？ 社会性のあるテーマなので、実際に動き出せる実現性にウェイトを置いた提案を聞きたいなと思いました。	制作
182041	本田 有紗	佐藤	鬼怒川温泉郷における廃墟問題を考える	プレゼン時間が足りませんでしたね。センスがあるというか、ワーク自身はひとつひとつ丁寧に取り組まれていてとても良かったです。発表の中心が「橋」に感じてしまったので、「廃墟」や「別の地域資源」などを中心にプレゼンを組み替えるだけで、傑作になると感じました。	制作
182051	山崎 拓	佐藤	とまり、寄り添い、また歩む ー地域資源によるセラピー空間の提案ー	プログラムが作り込まれている制作で、発表を聞いていてとても嬉しい気持ちになりました。問題解決の要素が多く含まれており建築・環境デザイン学科に留まらず研究成果を理解できる人が多くいると思います。良い研究発表でした。	制作

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182009	岡田 優	川口	発酵するまち 長野市権堂商店街	まとまりとしては取り組みの方向性が伝わる良い内容だったと思います。人・地域・仕事をつなぐと簡単な表現にできてしまっていたけど、具体的にはどうやってつなぐのか、そこに踏み込めたら完成度が高まると思います。	制作
182014	工藤 菜月	川口	縞が紡ぐ道の駅 tsumugi	工藤さんが力を入れて取り組まれた様子が伝わりました。「田」のラインについては「水の流れ」として読み込むと地域性の表現が深まったのではないかと思います。亀田縞に関する有形の伝承だけでなく無形の財産の読み込みとその継承や可能性に踏み込めたら傑作になったかもしれない。	制作
182015	熊谷 龍馬	川口	過疎地における複合型集合住宅－ 地方移住と商業施設による地域の 場づくり－	流出は問題になるだろうか？ 地域性の文脈を読むスタディを重ねると良くなると思います。	制作
182021	佐藤 優樹	川口	常陸太田を学ぶ、体験学習施設－郷 土愛定着と地域の魅力発信者の育 成－	デザインが具象的過ぎる印象を持ちました。 訪れる人の目線で空間をどのように感じられるのか、その点を深掘りしてほしいと思います。	制作
182040	堀川 真琴	川口	語りは風景を呼び、風景は記憶を呼 ぶ－原風景の交換を通じた想起活 動、擬似体験の提供－	良い研究発表でした。個人的にも同様の問題意識を持ち研究に取り組んでいるので参考になりました。今回の試行は参加者にとっては「やらされている」仕組みだったかと思います。無論、ワークショップには主体的な参加をしてくれたと思いますが、主体性にも受動的な主体性（今回）と能動的な主体性（やりたい・知りたい）があり、今回は前者でしたね。この活動や体験の提供が社会的な意味を持つには後者のデザインが必須だと思います。その点はいかがでしょうか。今後の活動にとっても期待しています。	制作
182052	山田 里菜	川口	とちまり－栃尾手まりを継承する地 域の拠りどころ－	中間発表からの「のび」が見えた発表でした。 栃尾には有形のものだけでなく災害に関する被害と教訓など数多くの地域資源が存在します。そのあたりを総合的に読み込んだ上で設計に活かせるとう更に良かったかなと思いました。	制作

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182007	江守 柚月	福本	若年世代の地域行事の参加や地域活動を促す方策に関する研究	よく頑張りました。 苦手意識のあるコミュニティに切り込んでインタビューした体験とそこから得られた様々な価値観を含む経験は今後にも生かされると思います。	論文
182017	栗林 智咲	福本	過疎地域の転入超過に関する研究ー長野県北安曇郡松川村を対象としてー	栗林さんの3→4年次の「のび」は凄まじかったと思います。 頑張りましたね。おつかれさまでした。	論文
182019	後藤 采納	福本	人の想いと記憶で創るまち-福島県双葉郡楢葉町を対象として-	おめでとうございます。 取り組みの整理が今後の課題ですね。	論文
182037	深澤 柚子	福本	防災資源を活用した大学生と地域住民の交流促進に関する研究	膨大な作業を乗り越えた労作でした。 次年度以降、継続研究が可能な基盤となる成果が得られたと思います。	論文
182053	山本 和穂	福本	長岡造形大学生の卒業後の長岡市に対する認識の変化とその要因に関する研究	様々な人に助力を得て成立した研究でしたね。 今後のライフワークとしても継続的なサイト運営を期待しています。	論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182001	渥美 海人	北	TempoMACHI 一市街地再開発事業の新たな道のり	直感的に「アリ」だなと感じるプレゼンでした。 生活目線では魅力的な設計・提案だったのだけど、費用面や工事側の検討について詰められたらもっと説得力が生まれたかもしれない。	制作
182003	飯塚 武蔵	北	ほぞ穴は三度目の日を望む 一十日町市峠集落における空家と棚田の転生計画	総合力が示されたとても良い研究・制作だったと思いました。 プレゼンをもっと時間をかけてじっくり聞きたかった（発表時間が短かったよね）。人々の生活、地域の文脈をよく読み込んだ模範的なスタディの1つだったと思います。実現性も高いし、今後の継続的な取り組みがあるのかなのか気になるところです。一教員としては、地域の人が嬉しい気持ちになる取り組みとして関わり続けて頂きたい。	制作
182013	楠本 彩音	北	混成系としての大阪城公園をひもとくー利用者の動向分析を通してー	まず、このテーマで卒研を成立させたことが素晴らしかった。（面白かった） 発表の裏に存在したであろう葛藤を乗り越えて、論理的に一貫した主張と成果を提示できたのは高く評価できます。一方で社会的制約がある中とはいえ、利用者の偏りとサンプル数の見せ方はもう少し工夫できたかもしれない。よくあるGoogleフォームで簡単に回答できるインターネットリサーチではなく、インタビュー調査で深掘りすることが今回のテーマには大切だったと思いますが、インターネットリサーチ等で仮説を得ておき、インタビューで検証・深掘りする、或いはインターネットリサーチでは得られなかったインタビュー結果で示す等すると、「サンプル不足」という印象をもたれにくかったように思えます。とても真摯な姿勢で取り組まれていたの、伝え方の工夫は是非今後活かしていくとよいと思います。	論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:福本 壘

[illegible]